

平成27年度 全国学力・学習状況調査結果報告

先日、文部科学省および横浜市教育委員会から、全国学力・学習状況調査の全国平均、神奈川県平均、横浜市平均が発表されました。すみれが丘小学校の6年生は国語・算数ともに全国平均を上回っていました。調査

良さ

<国語>

- 全体的に、基本的な言葉の知識が身につけていて、適切に使うことができる。
- 物語文の内容を正確にとらえて読むことができる児童が多い。
- 話題となっていることの要点をとらえて聞くことができている。



<算数>

- 全体的に、基本的な計算の力が身に付いていて、的確に計算できる。
- グラフや資料、分度器のメモリを正しく読むことができる。
- 示された場面から正しく立式できる児童が多い。

<理科>

- メダカの雄雌の見分け方、電磁石のコイルについてなど、全体的に、基本的な知識が身につけている。
- 実験の結果をもとに、考えをまとめることができる児童が多い。

課題

<国語>

△相手に向けて説明したり、説明の分をまとめて書くことがやや課題がある。



- ・学習の中で分かったことや疑問に思ったことなどの自分の考えを書いたり述べたあうことに力を入れていきます。
- ・友達の考えと自分の考えを比べたり、互いの考えの良さを見出し深めた考えを整理して書くことを繰り返していきます。



<算数>

△図形を正確にかいたり、作図のために必要な条件に付いて考えたりする力に課題がある。



- ・知識だけでなく、活用できるように、実際にかいたり測ったりする具体的な活動を取り入れていくとともに、必要に応じて既習事項にもどって繰り返し、学習を積み重ねていくようにします。

<理科>

△生物分野の実験の仕方の理解がやや弱く、顕微鏡の扱い方やメスシリンダーのメモリの読み方など、実験器具の扱い方が十分に分かっていない児童が多い。



- ・一人ひとりが、しっかり実験を行いながら課題を解決していけるように、授業を展開していきます。

<生活意識調査より >

【よさ】

- 「人の気持ちがわかる人になりたい」と思っている児童が多い。
- 「みんなと何かをやってうれしかった」という経験をしている児童が、全国平均よりも多い。
- 宿題や家庭学習をしっかり行っている児童が多い。



【課題】

- ◇全国平均に比べ、夢や目標をもっている児童は少ない。
- ◇読書は好きな子が多いが、図書室や地域の図書館を利用する児童は少ない。